

てんぎょう 轉教

2017 1 Jan

平成 29 年 1 月 1 日発行
第 18 卷第 1 号 通算 203 号
編集兼発行人 山本 久男
発行所 佛立本旨講 妙應寺
〒 113-0021
東京都文京区本駒込 6 - 6 - 11
☎ 03-5319-3490
FAX 03-5319-3491



題 字：水谷日尚上人
(Web版)

ご奉公のこころ

しんほんどうかいえんしき 新本堂開筵式に思う

お陰様で本年四月二十二・二十三日には新本堂の開筵式が奉修される運びとなりました。思い返せば平成十年末に渋谷のお寺を出てから今日まで紛争や困難の連続でしたが、十八年間も費やしてようやく、佛立本旨講妙應寺所

属教講だけの、誰にも邪魔されることのない本堂が完成したのです。この喜びを信者教講一同もれなく分かち合いたいと思います。

応永九年、門祖日隆大聖人は上洛して、妙本寺の日霽師のもとに就学し

水谷 信 洋

ましたが、三年後に日霽師は遷化せんげされます。後任住職の月明がつみやうは信仰秩序を混乱させる謗法ぼうぼうを犯したため、門祖聖人は妙本寺を出て独自に布教活動を行ないました。三十二年間の苦勞の末、御歳五十にして京都に本能寺を建立され、本堂大御本尊の裏に「御持念誦文ごじねんじゆもん」を書き記しるされたことは御存じの通りです。

開導日扇聖人は御歳三十六で妙法弘通を始めて以来、五十三歳で京都の宥清寺ゆうせいじに佛立講学問所ぶつりゆうこうがくもんじよを開設するまでの十七年間に八回も住居を追われました。それから更に十年かけて、大津追分の法華堂ほっけどうを佛立寺と公称す

るところまで発展させ、十一年目にして漸ようやく佛立講親会場ぶつりゆうこうしんかいじやうが落成しました。

学問所として借り受けた当時の宥清寺たのみが豊たみの朽くち果はてた荒寺あれてらだったことは以前にもお伝えしましたが、一方で宥清寺に伝わる日蓮聖人像は日法上人の御作おんざくで日蓮聖人御自らおんみずか開眼げんなさった由緒ゆいしよある御尊像ごそんざうです。

しかし、開眼以後の約六百年間というものは、この御尊像に題目口唱ごぼうみの御法味ごほうみが奉ささげられることはありませんでした。上行所伝の五字ばかりを弘めんがために世に出現された如来のお使いである「日蓮聖人」の御

姿を刻んだ御尊像の前で、きょうもんどくじゆ経文読誦の行をもつぱらにして口唱の声があることはなかつたのです。

それが、開導聖人が宥清寺を借り受けてからというもの、ほんもんはつぽんしよ本門八品所けんじようぎようしよ頭上行所伝の御題目ばかりを声も惜しまず唱え奉るちゆうやじようだいもく昼夜常題目の本堂となつて、以来、現証利益が盛んで大勢の人々が参詣に押かけるはつぽんもんりゆう八品門流再興の題目寺となりました。

こうして歴史を振り返ると、既成化きせいして御利益の頂けなくなつた宗団からはなれ、新たに教え通りの信心を再興するのは大変困難な道のりを経なければならぬのは明らか

です。私たちの歩んだ道を先師上人のご奉公に比するのは恐れ多いことですが、白金仮道場、上大崎本堂、四番町仮道場と幾度もところを変えながら、一貫して開講本旨再興をめざし、日尚上人報恩の思いをエネルギーに換えてこれまで進んでこれたことは、大いに自負心を覚えても許されるところでありましょう。

開筵式には是非ともご家族ごぞつて参詣しましょう。そして開講本旨再興日尚上人への報恩の思いを次世代の方々にも受け継いでもらいましょう。

正月のご奉公のすすめ

あけましておめでとうござい
ます。本年四月には新本堂の開
筵式が行なわれます。本駒込の
妙應寺が名実共に本旨講弘通の
拠点となるよう、内容充実を心
がけ、次世代へ引き継ぐ実のあ
るご奉公をすすめましょう。

一、随喜轉教について

「佛立本旨講弘通隆昌発展開講
本旨再興」「開講本旨再興日尚
上人報恩御奉公成就」「佛立本
旨講妙應寺弘通隆昌発展」の祈
願を立てる事を習慣にして、家
族にも本旨講創立の趣旨を伝え
つづけてください。

・「開講本旨再興祈願」朝参詣
週間 1日(日)から7日(土)

・「開講本旨再興祈願」口唱会
22日(日)午前9時半

二、寒参詣開始

寒参詣は1月6日(金)から
2月5日(日)迄です。勤行は
平常通り朝7時から8時半迄、

ご法門は7時45分、日曜日には
ご利益談の発表があります。寒
参詣は百年を超える伝統ある信
者の大事な修行です。「信者の
一年の計は寒参詣にあり」です。
家族の協力で参詣をつづける工
夫をこらすとよいでしょう。

1月の寺内行事予定表

元日(日) 元旦会 午後6時半

// 六角堂初御看經

午前10時

1日~7日 開講本旨再興祈願

朝参詣週間

3日(火) 初総講・祝杯式

午前10時半

// 教講初顔合わせ

午前12時半

6日(金) 寒参詣 (2月5日迄)

勤行 // 午前7時

ご法門 // 午前7時45分

運営会議 午前9時半

7日(土) 高祖大士御命日総講

併修開講記念総講・

授級褒章授与式

8日(日)

三、開講記念総講

開導日扇聖人の佛立講ご開講を記念して、今年は1月8日(日)午前10時半より高祖大士御命日総講に併せて開講記念総講が奉修されます。授級褒章授与式も行なわれます。

四、諸行事

①「初総講」は1月3日(火)午前10時半より奉修されます。受持講師の紹介と祝杯式は本堂で、教講初顔合わせは12時半より各地区別に行なわれます。

②「開導嗣法第四世日教上人御祥月法要」は開導聖人御命日総講に併修し1月17日(火)午前10時半より奉修されます。関東のご弘通の基を築いて下さった

日教上人への報恩の思いでお参詣させて頂きましょう。

③「成人式」は1月22日(日)午前11時より行なわれます。今一度、該当者の将引をさせて頂き、若い方の輝かしい門出を皆でお祝いしましょう。

④「佛立本旨講初燈明料」はお初穂の信心を教わる大切なご奉公です。功德箱を活用して家族皆でお初穂をさしあげる喜びを身に付けさせて頂きましょう。

五、予告

①高祖大士御降誕会総講が2月12日(日)に奉修されます。
②門祖会は2月19日(日)に奉修されます。

14日(土)	連合幹事会	午前10時半
〃	後続者育成係連絡会	午前9時半
17日(火)	開導聖人御命日総講 併修開導嗣法第四世 日教上人御祥月法要	午前10時半
22日(日)	開講本旨再興祈願口唱 会 (担当:第一地区)	午前10時半
〃	成人式	午前9時半
25日(水)	門祖聖人御命日総講 正副教区長会	午前11時半 午後12時半

穏やかな晴天に恵まれた七五三

今年には19軒20名の申し込みが

あり、その内6組6名のお子さんが御参詣されました。

御看経の後、御導師より記念品をいただいて、子供たちも嬉

しそう。

これからも成長の節目ごとに、お寺を身近に感じていただきたいですね。

特別御講と御本尊授与式

11月19

長野教区柳沢秀樹宅の甲御講

に新しいご弘通車にて、御導師と一緒に事務局5名も同乗して、南アルプス市のご自宅へお参詣させて頂きました。

御講のご奉公は細かく分擔され、全員が良く動いて気持ち良

感じました。特に久しぶりに見

た子供達はすっかり大きく成長し、お給仕等のご奉公等に大活躍でした。H君（5歳）の大きな声でのごあいさつ、御利益談発表がとてもかわいらしく、楽しい御講でした。

平成28年11月の寺内行事報告

1日(木) 開講本旨再興祈願総講

を午前10時半から奉修

1日～7日 開講本旨再興祈願

朝参詣週間

5日(土) 運営会議を午前12時半

から開催

6日(日) 団参（静岡・聞信寺

高祖会）担当第三地区

12日(土) 連合幹事会を

午前9時半から開催

// 後続者育成係連絡会

午前10時半から開催

13日(日) 高祖大士御命日総講を

午前10時半から奉修

17日(月) 開導聖人御命日総講を

午前10時半から奉修

蓮華会・くんげ会合同御講

12月
4

新本堂での初めての冬の蓮華会・くんげ会合同御講が奉修されました。

第一部のお講では、ご奉公も若い人達が大活躍。お布施お渡しのご奉公では、長野教区の柳沢大澄君が元気いっぱいのご挨拶をさせていただきました。

第二部では、うどん作りを行ないました。粉から練って、延ばして、切つての本格的な手作りうどんに、おつゆは野菜たっぷりりのけんちん汁風に仕立てました。そして今回は更にレアチーズケーキも作りました。



小さなお子さんも、大人もみんなで力を合わせて作ったお味はどちらも二重丸。楽しい時間を皆で共有出来ました。

20日(日)

七五三無事養育成長御礼言上式を午前11時から奉修

25日(金)

門祖聖人御命日総講を午前10時半から奉修
正副教区長会を午後12時半から開催

27日(日)

開講本旨再興祈願口唱会を午前9時半から奉修

//

若い人の口唱会を午前10時半から奉修

今年度第二回信徒講習会を開催

延べ七十九人が受講。

テーマ「題目口唱の仕方・百日参詣体操」

11月9日、13日、19日

次回は来年二月の予定です。

新本堂のお披露目「開筵式」

4月
23

「開筵式奉修費、特別御有志」
の奉納について

◎開筵式奉修費について

本堂開筵式の奉修ご案内を二月初めに配布しますので、四月十日までに奉納させていただきますよう。

なお、日尚上人祥月御命日法要奉修費につきましても、同時に奉納をご案内いたします。

◎開筵式特別御有志について

一月より寺務所にて随時奉納を受け付けます。

皆さんから随喜奉納させてい

ただく特別御有志で、新本堂の完成をお祝いしましょう。

「開筵式祝賀会」について

ご案内及び申込書を一月末に配布いたしますので、三月十五日までに申し込みをしてください。

今回は、東京湾クルーズ船をチャーターして祝賀会を行ないます。ご家族揃ってご参加できるように、今から話し合ってください。



式典 10時から 本堂にて
祝賀会 12時20分から

祝賀会参加費は次の通りです。

大人 五〇〇〇円
高校生 三〇〇〇円
小・中学生 二〇〇〇円

平成二十九年年度年回忌一覧表

第一周忌	平成28年帰寂
第三回忌	平成27年帰寂
第七回忌	平成23年帰寂
第十三回忌	平成17年帰寂
第十七回忌	平成13年帰寂
第二十三回忌	平成7年帰寂
第二十七回忌	平成3年帰寂
第三十三回忌	昭和60年帰寂
第三十七回忌	昭和56年帰寂
第五十回忌	昭和43年帰寂

ご回向の心得

- 実家のご回向で母方の先祖が忘れられている場合があります。よく調べてご回向もれのないようにしましょう。
- 直系では曾祖父又は曾孫、傍系では、叔伯父母・甥姪などまで、ご回向いたしましょう。
- 水子も忘れず過去帳に記入してご回向の志を持ちましょう。
- 自殺・事故死・変死などにもご回向の志を持ちましょう。
- パートナー、恩師、友人、災害犠牲者、お世話になった方、従業員、重病で亡くなられた方、後を弔う方のいない人、御因縁の深い方などにも、ご回向の志を持ちましょう。
- 何より、ご回向はさせていただきだけ自分の徳になります。
- 「亡霊弔ひを待つ」（ご指南）

平成二十九年年度年間主要行事表

【平成28年度】平成29年

元日会・事教院六角堂 初御看経	1月1日(日・祝)	立教開宗記念口唱会	4月30日(日)
初総講・祝杯式	1月3日(火)	蓮華会鍊成会	5月21日(日)
寒参詣 1月6日(金)～2月5日(日)		日欽上人祥月御命日法要	5月28日(日)
開講記念総講(高祖大士御命日総講に併修)	1月8日(日)	開導会	6月18日(日)
日教上人御祥月法要(開導聖人御命日総講に併修)	1月17日(火)	夏期参詣 7月1日(土)～31日(月)	7月23日(日)
成人式	1月22日(日)	夏季総回向法要	8月20日(日)
高祖御降誕会総講(高祖大士御命日総講に併修)	2月12日(日)	くんげ会・蓮華会合同御講	8月27日(日)
門祖会	2月19日(日)	日晨上人祥月御命日法要	9月3日(日)
れんげまつり(高祖大士御命日総講に併修)	3月12日(日)	竜の口御法難記念口唱会	9月15日(日)
春季彼岸総回向法要 3月20日(月・祝)		秋季彼岸総回向法要 9月23日(土・祝)	10月15日(日)
六角堂 日尚上人祥月御命日・佛立本旨講創立記念式奉告式 4月22日(土)		高祖会	11月19日(日)
開筵式(日尚上人祥月御命日法要・佛立本旨講創立記念式に併修)	4月23日(日)	七・五・三無事養育成長御礼言上式	12月3日(日)
		蓮華会・くんげ会合同御講	
		元日会 事教院六角堂 初御看経	1月1日(月・祝)

平成30年

元日会 事教院六角堂 初御看経
1月1日(月・祝)

初総講 1月3日(水)
寒参詣 1月6日(土)～2月5日(月)

開講記念総講(高祖大士御命日総講に併修) 1月7日(日)

日教上人御祥月法要(開導聖人御命日総講に併修) 1月17日(水)

成人式 1月21日(日)

高祖御降誕会総講(高祖大士御命日総講に併修) 2月11日(日)

門祖会 2月18日(日)

れんげまつり(高祖大士御命日総講に併修) 3月11日(日)

春季彼岸総回向法要 3月21日(水・祝)

(平成30年度より主要行事は4月スタートとします)

開信寺(静岡)開導会 6月11日

聞泉寺(三島)高祖会 第一地区 11月12日

聞信寺(静岡)門祖会平成30年3月4日
当番地区 第二地区

団参計画表

当番地区 第三地区
当番地区 第二地区

探しもとめて

後続者育成助行が、目黒玉川連合のIさんのお席で10月22日行なわれました。参加者は12名。『身体健全信行相續ご奉公成就』の御祈願をさせて頂きました。当日は山本局長も参加され、お寺移動についてのお話を頂きました。

このように立派な本堂を頂いたのですから、これからは御弘通ご奉公に力を入れていかなくはなりません。自分の家の子供たちにもまず御祈願を勧め、お寺参詣をすすめてみましょう。出来

第二地区 嶋村直子

れば甲のお席への御導師お迎えの車の運転のご奉公をさせて頂けるようになって欲しいなどの



御法様に守っていただけることを願って

町田教区 Tさん

11月20日朝御看経後、町田教区Tさんの御本尊授与式が行なわれました。

Tさんは昨年お仕事の関係で実家を離れ、一人暮らしをする際に小御本尊をお受けされましたが、今回結婚され結婚先のT家のご先祖を回向したいとの思

話があり、一同深くうなずきました。

このお助行で成人式や七五三の該当者を見つけたして、すすめるご奉公が出来ればうれしいです。

いから、乙講の願主になられ小御本尊の護持名の変更を希望されました。新たに御本尊を頂き、御法様に夫婦ともにお守り頂けるようご信心をさせて頂きますと、決意されました。

緊張感の中で

所沢教区 Uさん

私は昨年の定年退職後、自宅で社会保険労務士という職業に携わっています。

ご縁があった会社の事務手続きの代行、市民相談、行政協力等、今は比較的のんびりと仕事をさせていただいています。ところがこんな私にも今年の5月大きな仕事が飛び込んできました。

それは日ごろお世話になってる支部会の先生からの依頼で「研修会の講師をやってくれないか」というお話でした。その

研修会は毎年80名近くの参加者があります。

この業界では赤ん坊同然の私
が、大ベテランの方をも含めた
先生方に対して講義をするとい
うプレッシャーからお断りしよ
うかと思いましたが、「やらな
いで後悔するよりやって後悔し
た方が良い」「お前は恥をかく
ことを恐れているのではない
か？」等、自分に問いかけなが
ら、結局はお引き受けすること
にしました。

6月の研修会迄の一月間

は、その準備の傍ら時間をみてはお寺へお参詣に努めさせていただきました。

研修会当日、元来口下手な私は、自分に「うまく喋ろうとするな。ゆっくり喋るのだ！」と言いつつ聞かせながらも持ち時間の一時間はあつというまに過ぎていました。

どうやらうまくいったようです。先輩の先生方から「分かり易くて良かったよ」と言われた時には肩の力がすうーと抜けていくような感じがしました。

朝晩御宝前に手を合わせてお題目を唱えることの大切さを身に染みて感じました。

■私のよろこび

文部科学大臣賞受賞

この度、次男が、毎日新聞社主催の全国児童画コンクールで、文部科学大臣賞を受賞しました。

北海道から九州までの児童画

〓五十七万作品の中から、第一位に選ばれたのです。

十一月二十六日に東京に家族五人が招待され、表彰を受けました。

十七名のプロの審査員が、全員一致で、決めたという事です。



毎日、五歳の息子が、お兄ちゃん、御宝前のお給仕をさせて頂いてから、学校に行きます。その功德で、御法様から頂いたご褒美だと思えます。

名古屋教区 Mさん

毎日新聞11月23日号より

受賞作「かぞく」は両親と兄、弟をペンで描いた。「日が差して明るいリビングに、いつも家族が集まって一緒にいる様子を描いた」と笑顔で振り返る。

同県鈴鹿市に住む曾祖母の狩野節さん(94)さんは「小さい頃から絵が上手で狩野の血が流れていると思ってきた。将来は狩野の流れを継いでほしい」と涙を流して喜ぶ。その隣で、丈ちゃん「賞を取り、みんながすごく喜んでくれたのが一番うれしかった」と無邪気に笑う。

★こどもたちの会★

こう さんけい 「お講に参訪してくれた！」

んー…確かに電話だけなら…
そうですね。かけてみましょう

⑥ そう決めつけずに無理を承知で電話だけでもどうですか？

え?! 私たちにはですか?!
とんでもない!
とんでもない!!

① 良かったら、甲御講のお席を受けてみませんか？

え〜?!
本当に〜?!

⑦ 近くにお用事があるから寄るよ。

話してみると、思い切った電話

んー…そう言われても80才過ぎた老夫婦には、とても荷が重くて…

② きっと大きなご利益を頂きますよ!!

と、本日こうしてご利益を頂き、御導師と顔を合わせる事ができました。

⑧ 本当に参詣して頂けて、良かったですね!

何十年もご信心を続けていますが、甲のお席は受けた事も無い…

③ 大丈夫! 私たちはじめ、みんなでご奉公させて頂きますから!

実は御講の前に脳梗塞で倒れましたが、幸い10日程の入院で済み、こうして今日を無事に迎える事ができました。

⑨ それは大変良いご利益を頂きましたネ。

んー…それならお受けしてみようか…

④ ありがとうございます!!
ごさいます!!

そうネ! きっとこれも何かのご縁だね。

これからは息子かかしてもご信心に前向きになる様、お願ひしながら頑張っていきます!!

⑩ その気持ちで、とんとん前進していきましょう!!

息子ですか?!
いや、きっと無理です!
無理です!!

⑤ この機会に、ぜひ息子さんにもお参詣して頂ける様に誘ってみてはどうですか？

